

ジャンボ・1キロ粒剤・フロアブル **3** 製剤そろった **DX** シリーズ

ノビエ に対して長期残効性。

水稲用 **初・中期** 一発処理除草剤

2.5葉期まで!

農林水産省登録 第21175号

クサトリー® **DX**
 ジャンボ **L**



クサトリーは三井化学アグロ(株)の登録商標です

SU 抵抗性 **3** 成分で効果のある
 雑草に

- フェントラザミド
- プロモブチド
- ベンスルフロンメチル



投げ込む だけの
 かんたん処理

ジャンボ剤

アゼナ

アメリカアゼナ

タケトアゼナ

コナギ

プロモブチドでホタルイ退治!

ホタルイ



三井化学アグロ株式会社

クサトリ-DX[®] ジャンボL

■有効成分：フェントラザミド………7.50%
 プロモブチド………15.0%
 ベンスルフロンメチル………1.27%

■人畜毒性：普通物※ ※「毒物および劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

●SU(スルホニルウレア系除草剤) 抵抗性雑草に優れた効果!
 ●ノビエ2.5葉期まで使えます!
 ●プロモブチド配合でホタルイに有効!
 ●畦から投げ込むだけのかんたん除草!

使用基準

☆スルホニルウレア系除草剤に抵抗性を獲得した雑草(アゼナ類、ホタルイ、コナギ等)のことを言います。

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール当りの使用量	使用方法	本剤の使用回数	フェントラザミドを含む農薬の総使用回数	プロモブチドを含む農薬の総使用回数	ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 および マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 ただし、移植後 30日まで	砂壤土 ～ 埴土	小包装 (パック) 10個 (400g)	水田に 小包装 (パック) のまま 投げ入れ る。	1回	1回	2回以内	2回以内	全域(北海道、 東北を除く) の普通期及び 早期栽培地帯

2015年7月15日現在

使用時期

◎SU抵抗性雑草(アゼナ、ホタルイ、コナギ等)の発生地帯では登録の範囲内でできるだけ早く使用してください。
 ◎雑草の発生消長にあわせ、適期に散布してください。

●北陸

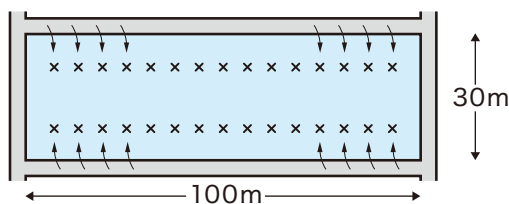


●関東以西



パックの投げ込み方

●30アールの場合、30パック



〔散布例〕30アール(30m×100m)の場合、図のように、10アール当り10パックの割合で30個投げ込む。

注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期です。
- 苗の植付けが均一となるように代かきをていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 藻類又は表層はく離の発生しやすい水田では有効な剤との組合せで使用してください。
- 処理に当たっては、水の出入りを止めて水深5～6cmの湛水状態にし、散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。自然減水により田面の一部が露出するようになったら、水尻を止めて通常の水深になるまで水を入れて水口を閉じてください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布してください。
- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- 藻や浮き草が多発している水田では拡散が不十分となり、効果が劣ることがありますので使用をさけてください。
- 散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下することがありますので、使用をさけてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することのないように注意してください。
- 下記のような条件では葉害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 ①砂質土壌の水田及び漏水水田(減水深2cm/日以上)
 ②軟弱な苗を移植した水田
 ③極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
- 処理後数日間暑い高温が続く場合、初期生育が抑制されることがありますが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は、十分注意してください。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないでください。
- 本剤は、移植前に生育したミズガヤツリには効果が劣るので、物理的防除方法などを用いて移植前に防除してから使用してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意してください。
 ①本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 ②かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。
- 空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

○使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
 ○容器・空袋などは園場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記載しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
 *本印刷物は2015年7月15日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
 ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>